

編集後記

「チャッピーに相談したらこう言われて」という話を診察時など度々耳にします。ChatGPTの愛称だそうですね。ツールが擬人化して使用者の言動に深く介入する事への拒否感は古い人間の証拠でしょうか。…はっ、もしかしてこの編集後記もAIを使えば5分で完成して私はお払い箱に!?

誌上ギャラリーは南先生の一枚で、南九州市知覧観光案内所前にある大きな急須と湯呑のモニュメントです。知覧茶の豊かな緑の流れに心の落ち着きや日本人のやさしさが表れています。皆様、今月末からのドクターズフォトクラブ写真展にも是非足をお運びください。

論説と話題は上ノ町会長と長友副会長、帆北副会長の就任ご挨拶です。続いて呼吸器内科学・産科婦人科学教授と当会理事就任の諸先生方にもご挨拶をいただきました。よろしく願いいたします。退任される池田前副会長や理事監事の先生方、ありがとうございました。

医療トピックスは5月開催の市特別支援連携協議会のご報告です。学習障害など特別な支援を必要とする幼児や児童生徒に対する市の施策と現場の取り組みを大坪先生がまとめてくださっています。

学術欄には市立病院小児外科からご寄稿いただきました。小児虫垂炎治療に関するエビデンスの蓄積と、ガイドラインの推奨など最新知見を踏まえた概説です。単純性か複雑性か、膿瘍の有無、など個々の症例で初期治療法の選択に専門的な判断が必要となるため、早めに小児外科専門施設へご相談を…とお話でした。

医師会病院だよりでは「栄養管理室の取り組み」をご案内いただきました。診療報酬改定による制約もありますが、各自のスキルアップと他職種連携やシステム更新で日々の栄養管理を行っているとのこと。引き続き同院への患者さんご紹介をよろしくお願い致します。

随筆・その他には栗先生の長編「音楽の散歩道」をいただきました。19世紀のロマン派音楽を代表するリストとメンデルスゾーンについて、宗教的背景にも触れつつ活写しておられます。今回も大ボリュームでした。リレー随筆は県立大島病院救急救命センターの永井先生から「奄美大島の夜を彩る、絶品居酒屋5選」です。真夜中に読んでしまい飯テロとはこれかと羨ましい限りです。ご寄稿ありがとうございます。

区・支部だよりは紫南・中洲の各支部会の模様を支部長の先生方にご報告いただきました。各種部会だよりの女性医師部会婚活支援交流会の模様は興味深く、つい読みいってしまいました。ご成婚例もあるそうです。市内科医会総会及び講演会の模様も講演要旨と合わせてご一読ください。高血圧の降圧目標と治療薬の4ステップなど、大変勉強になりました。

各種報告は理事会概要、諸委員会開催状況、第1回学校医会役員会の模様です。

附属施設だよりは医師会病院と検査センターの4月分実績です。会員異動等当会の動きや各種お知らせもご覧ください。

鹿市医狂壇のお題は「加勢(かせ)」です。珍しく私にも読める兼題ですが、いざ一句と考えてもなかなか浮かびません。投句数の減少で選者をご苦勞されている由、長年地元においで先生方にお助け頂ければ幸いです。

さて、今号が皆様のお手元に届く頃にはサッカーワールドカップも決勝トーナメントに入っているはずですが、日本代表の活躍や如何に。普段のJリーグとは違う国ぐるみの対決や交流に心燃やしつつ応援しています。熱意を持って編集後記を書ける間はAIに取って代わられはしない、といいな…と半ば祈りつつ。

(編集委員 關根さおり)